令和6年度庁議報告事項

第20回庁議(2025年1月21日)

健康福祉部 保健予防課

【件名】

帯状疱疹ワクチンの定期接種化について

【要旨】(目的・内容・対象・時期・今後の方向等)

1 概要

令和6年12月18日に開催された厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種 基本方針部会において、帯状疱疹を高齢者インフルエンザ予防接種等と同様に予防接種法 のB類疾病の定期接種(自己負担あり)として実施する方針となったことから、概要を報告 する。

2 対象者

- (1) 65歳の方
- (2) 60~64歳のうち、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活が殆ど 不可能な程度の障害(身体障害者手帳1級)を有する方
- (3) 65歳を超える方については、5歳年齢ごと(70、75、80、85、90、 95、100歳の方(※))
 - ※100歳以上の方については、令和7年度に限り全員を対象とする。
 - ※過去に接種歴のある対象者は、医師の認めた場合のみ接種可とする。

3 事業開始日

令和7年4月1日

4 対象ワクチンと接種回数

- (1) 乾燥弱毒生水痘ワクチン(ビケン) / 1回
- (2) 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(シングリックス) / 2回
 - ※ 対象者は接種時にいずれかを選択

5 接種方法

- (1) 被接種者が持参する予診票をもとに、23区内の医療機関で接種
- (2) 23区外の医療機関で接種する場合に関しては、償還払い
 - ※ 令和7年4月1日以降、予診票が送付されるまでに接種を希望する方には、保健 所窓口で予診票を発行
- 6 帯状疱疹ワクチン定期接種と任意接種との関係

区では、令和5年3月より50歳以上の区民の帯状疱疹ワクチンの任意接種に対し、費

用助成を行ってきた。令和7年度は、定期接種の対象外となる50歳以上の区民について も、費用助成の対象とする予定である。